

2024年7月9日

「アマチュア無線の魅力向上アイデア」提案書

1. 提案者
  - ・氏名（グループの場合は代表者）：湯川清貴
  - ・年齢：
  - ・コールサイン（局免許保有者の場合）：
  - ・連絡先住所：
  - メール：
  - ・（グループの場合）代表者以外の構成員の氏名・年齢：
2. 提案カテゴリ（AまたはBを選択）
  - B アマチュア無線を知らない若者に興味を抱かせ資格取得を動機づけるアイデア
3. アイデア名：アマチュア無線のすすめ
4. アイデアの概要（200字以内）：
  - アマチュア無線を始めたことで得た知識が、将来の進路や職業や趣味の基盤となった経験を伝えたい

5. 詳細説明（図表を含めて4頁以内）：

私の学生時代は、アマチュア無線が趣味の王様でした。

私は、中学生時代にアマチュア無線の免許を取り、アマチュア無線をはじめました。初めは何もわからない状態で、近所のお宅に無線のアンテナが設置してある家を見つけ、指導してもらいたくて訪問しました。そこのご主人は親切な方で快く受け入れて頂きました。数年間、初歩の段階から指導して頂き、無線技術、電子技術、コンピュータ技術等幅広い技術を指導して頂きました。その後、電子工学系に興味がわき、大学は電子工学科に進学しました。大学卒業後、アマチュア無線と共に趣味であった音響関係に興味がわき、オーディオ機器製造会社の設計部門に就職し、自分でオーディオ機器を自作することができました。就職して20年後に、その会社は清算されましたが、縁があってアマチュア無線機を製造している会社の設計部門を紹介され再就職できました。元もとの趣味であったアマチュア無線に関係することで、技術的な知識を深めることができました。これらの知識は、将来の職業選択や他の趣味にも大いに役立ちました。その会社で20年間勤め定年退職し、今は趣味中心の生活をして人生を満喫しています。私にとって、アマチュア無線は人生であり、アマチュア無線との出会いがその後の進路を決定付けました。昔、指導して頂いた方は、今は亡くなりましたが、その方の恩を思い出し、何か後進のために協力できないかと活動しています。アマチュア無線を通じて得た経験とスキルを若い世代に伝え、彼らの未来の可能性を広げたいと考えています。

6. 参考情報（任意）

- ・Web 情報：電子工作関連自作ホームページ、URL ; <http://www.eonet.ne.jp/~npower/>